
令和 8 年度 第 1 回
川口市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会
議 事 要 旨

[日 時]

令和 8 年 7 月 6 日（月） 14:00～14:40

[場 所]

川口市立青木会館 3 階会議室

[出 席 者]

1 委 員

福森委員（専門分科会長）、寺本委員（副専門分科会長）、濱田委員、藤波委員、漆山委員、
酒井委員、神山委員、堀委員、大岡委員、堀田委員、山下委員、岡田委員、木村委員
（欠席：吉井委員、篠内委員）

2 事務局

鎌倉福祉部長

福祉総務課 若松課長、北倉参事、大橋補佐、鈴木主任、渡辺主任

[次 第]

1 開 会

2 委員紹介

3 専門分科会長の選任

4 議 事

議題 1 副専門分科会長の指名について

議題 2 市長の諮問について

議題 3 第 2 期川口市地域共生社会推進計画の策定について

（1）計画策定の概要について

（2）スケジュールについて

（3）市民意識調査について

5 そ の 他

6 閉 会

[配布資料]

・ 次第

・ 令和 8 年度第 1 回川口市社会福祉審議会地域福祉専門分科会資料

[議事要旨]

1 開 会

事務局の進行により、鎌倉福祉部長の挨拶が行われた。

2 委員紹介

資料の委員名簿順に、出席委員の紹介および挨拶が行われた。

3 専門分科会長の選任

委員の互選により、福森委員が専門分科会長に選任された。

4 議 事

議題 1 副専門分科会長の指名について

専門分科会長より、寺本委員が副専門分科会長に指名された。

それに伴い、寺本副専門分科会長より挨拶が行われた。

議題 2 市長の諮問について

専門分科会長より、岡村市長から川口市社会福祉審議会の会長あてに提出された諮問書（第二期川口市地域共生社会推進計画の策定に伴う事項）についての説明があった。

議題 3 第 2 期川口市地域共生社会推進計画の策定について

事務局より、（１）計画策定の概要について、（２）スケジュールについて、（３）市民意識調査についての説明が行われた。

【質疑応答・意見】

（木村委員）

1 点目、9 月下旬に予定されている第 2 回の分科会の日程は決まっているか。

2 点目、15 ページのアンケートは無作為に 3,000 人に配布するとのことだが、回収目標率の想定はあるか。

（事務局）

1 点目について、第 2 回の審議会は 10 月 2 日（金）を予定している。

2 点目について、回収率については前回（37.2%）と同程度を最低でも確保したいと考えている。郵送に加えてオンライン回答を併用し、設問数や表現の工夫、回答者の負担に配慮した設計を行っている。

（岡田委員）

1 点目、成年後見制度について、制度改正に伴う人格の尊厳重視や費用負担の軽減などが今回の意識調査の設問に反映されているか。また、今後の市のダイレクト調査や審議会での協議にどう反映していくのか。

2 点目、身寄りがなく制度を知らない方をどのように拾い上げるのか。市の仕組みや審議会での検討について伺いたい。

（事務局）

1 点目について、今回の計画の本旨は制度の周知徹底と利用促進である。今後の国の動向や新たな計画等に合わせ、より使いやすい形を検討していきたい。

2 点目について、民生委員の協力を得て、75 歳以上の単身高齢世帯を対象に年 1 回訪問を行い、困りごとを把握した上で成年後見制度へつなげる体制をとっている。

（副専門分科会長）

高齢者世帯調査について、町会に入っていない方をどう吸い上げるかが課題である。川口市の町会加入率は低下しており、特に若い人の加入や町会のあり方について今後アンケート等も含めて検討していただきたい。

（事務局）

今回のアンケート調査では、近所付き合いに関する意向や「近所付き合い以外の関心」を新規項目として追加しており、町会以外のつながりのあり方についてもみていきたいと考えている。

（専門分科会長）

議題 3 については事務局説明の内容の通り進めるということでよい。

(各委員)

了承

(専門分科会長)

議題３については事務局説明の内容の通り進める。

５ その他

事務局より、次回のスケジュール等について事務連絡があった。

６ 閉 会

以上をもって、令和８年度第１回地域福祉専門分科会を閉会とした。